

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	社会総がかりで行う高校生留学促進事業			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者	
事業開始年度	平成26年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	国際教育課		国際教育課長 中野 理美	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	・「新たな教育振興基本計画」令和5年6月16日閣議決定 ・教育再生実行会議「これからの大学教育等の在り方について(第三次提言)」平成25年5月28日 ・「『日本再興戦略』改訂2015-未来への投資・生産性革命-」平成27年6月30日閣議決定			
政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進			主要経費	その他の事項経費			
施策	13-1 国際交流の推進							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20220228-mxt_kanseisk02-000019646.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	高校生の国際交流は、異文化理解や友好親善を促進するものであり、特に留学は、外国語(英語)の運用能力の強化、コミュニケーション能力の向上など、グローバル人材の育成に効果がある。グローバル人材育成のため、高校生等に国際的な視野を持たせるとともに、海外留学への機運を高める取組を行い、高校生の留学を促進する。							
現状・課題 (5行程度以内)	新型コロナウイルス感染症の影響により、高校生の国際交流が大きな打撃を受ける中、高校生の留学機運向上のため、留学支援等の取組を行っていく必要がある。							
事業概要 (5行程度以内)	地方公共団体や高校生の留学・交流を扱う民間団体等が主催する海外派遣プログラムへの参加を対象に、都道府県を通じて留学経費の支援を行う。対象となる留学は、原則10日以上1か月未満で、学校単位での応募とする。併せて、海外留学への機運を高める取組として、国際交流や留学への関心を喚起するための啓発活動、教員向けの研修、留学に関する各種相談や関係機関との調整等に対応する留学支援員の配置などを行う 都道府県を支援する。また、海外で日本語を専攻している外国人高校生を6週間程度招致して、日本の高等学校に体験入学させて交流する取組を、高校生の留学・交流を扱う民間団体を通じて実施する。これらの取組を全ての予算の範囲内において定額にて補助する。							
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/koukousei/1323960.htm							
実施方法	補助							
補助率等	10/10							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	165.2	139.5	137.6	141.4	519.5	
		補正予算(B)	▲139.2	▲81.4	-	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-		
	予備費等(E)	-	-	-	-			
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	26	58.1	137.6	141.4	519.5		
	執行額(G)		6.5	3.9	77.9			
	執行率(%) =(G)/(F)		25%	7%	57%			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		25%	7%	57%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		国際交流・協力推進費		高校生留学のための経費支援を厚くすることにより、さらなる留学機運の醸成を図る。 重要政策推進枠 472百万円			
		(目)	国際文化交流促進費補助金	140.3				515.1
		(目)	諸謝金	0.6				0.6
		(目)	職員旅費	0.4				0.4
		(目)	委員等旅費	0.1				0.1
		(目)	庁費					3.3
			その他					
	計(A)		141.4	519.5				

活動内容① (アクティビティ)		地方公共団体や高校生の留学・交流を扱う民間団体等が主催する海外派遣プログラムへの参加を対象に、都道府県を通じて留学経費の支援を行う。併せて、海外留学への機運を高める取組として、国際交流や留学への関心を喚起するための啓発活動、教員向けの研修、留学に関する各種相談や関係機関との調整等に対応する留学支援員の配置等を行う 都道府県を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		留学経費の一部支援	国の留学経費の支援を受けて、留学した生徒の数	活動実績	人	-	-	454	-	-
				当初見込み	人	-	-	1,360	1,500	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	当該事業で短期留学を行った生徒が周囲の生徒へ留学の意義等を伝えること、都道府県が実施する取組に参加すること、招聘した留学生と国際交流を行うことにより、日本の高校生の留学意欲が向上につながっているかを図る目標として設定。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 15 年度	
		将来留学したいと思う日本人高校生の増加	将来留学したいと思う高校生の割合	成果実績	%	-	34.7	-	-	
				目標値	%	-	36.8	-	94	
				達成度	%	-	94.3	-	-	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		成果実績:文部科学省調査「高等学校等における国際交流等の状況について」 目標値: ＜令和3年度＞文部科学省調査「高等学校等における国際交流の状況について」における平成29年度調査結果 ＜令和15年度＞新型コロナウイルス流行による影響が出る前の平成29年度時点における留学したいと思う高校生数及び実際の留学生数から、第4期教育振興基本計画における2033年の目標である120,000人を達成するために必要な留学したいと思う高校生の割合を設定 ※調査は隔年実施のため、令和4年度の調査実施予定なし。								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	当該事業による、日本の高校生の留学意欲が向上が実際の留学生数の増加につながっているかを測る目標として設定。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 15 年度	
		日本人高校生の海外留学生数の増加	日本人高校生の海外留学生数	成果実績	人	-	3,118	-	-	
				目標値	人	-	46,869	60,000	120,000	
				達成度	%	-	6.7	-	-	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		成果実績:文部科学省調査「高等学校等における国際交流等の状況について」 目標値: ＜令和3年度＞文部科学省調査「高等学校等における国際交流の状況について」における平成29年度実績 ＜令和15年度＞第4期教育振興基本計画における2033年の目標人数 ※調査は隔年実施のため、令和4年度の調査実施予定なし。								
アウトカム設定についての説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容② (アクティビティ)		海外で日本語を専攻している外国人高校生を6週間程度招致して、日本の高等学校に体験入学させて交流する取組を、高校生の留学・交流を扱う民間団体を通じて実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		海外で日本語を専攻している外国人高校生を招致する。	外国人高校生の招致人数	活動実績	人	-	-	108	-	-	
				当初見込み	人	117	117	115	115	-	
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	当該事業により日本に招致した高校生の満足度を図る目標として設定。									
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度		
		当該事業により日本に招致した高校生の満足度の増加	当該事業により日本に招致した高校生の満足度	成果実績	%	-	-	100	-		
				目標値	%	100	100	100	100		
				達成度	%	-	-	100	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		成果指標: 事業実施団体による参加者へのアンケート 目標値: 国費を使用しての事業であることから、当該事業により日本へ招致した高校生については満足度100%を目標とする。									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	当該事業により日本に招聘した高校生の満足度の向上が実際の留学生の増加につながっているかを測る指標として設定									
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 15 年度		
		高校段階での外国人留学生数の増加	高校段階での外国人留学生数	成果実績	人	-	892	-	-		
				目標値	人	-	-	-	20,000		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		成果指標: 文部科学省調査「高等学校等における国際交流等の状況について」 目標値: <令和15年度> 第4期教育振興基本計画における2033年の目標人数									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		-									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
		-									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	-									
	URL	-									
	該当箇所	-									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

文部科学省 77.9百万円

地方公共団体や学校等が主催する海外派遣プログラムへ参加する高校生を対象に、都道府県を通じて支援する。併せて、海外留学への機運を高めさせる取組みとして、留学フェア等を開催する都道府県を支援する。

また、海外で日本語を専攻している外国人高校生を6週間程度招致して、日本の高校に体験入学させて交流する取組を、高校生の留学・

諸謝金 0.4百万円
職員旅費 0.1百万円 を含む

補助金等交付

A 都道府県教育委員会等(全18機関) 32.1百万円
国際文化交流促進費補助金

国費高校生留学促進事業
留学を希望する生徒を選抜し、地方公共団体や学校等が主催する海外派遣プログラムへの参加する高校生に留学経費を支給する。

補助金等交付

B 民間団体(全2機関) 30.2百万円
国際文化交流促進費補助金

異文化理解ステップアップ事業
日本語を専攻している外国人高校生を日本に招致し、日本の一般家庭にホームステイしながら日本の高校に体験入学し、語学学習、交流活動等を実施する民間団体の

補助金等交付

C 都道府県教育委員会(全8機関) 15百万円
国際文化交流促進費補助金

国際交流・留学環境整備事業
高校生留学を推進するための啓発活動や研修などを都道府県が主体的に実施し、国際交流や留学への関心を喚起することで留学等への機運を醸成する。

